

為替でGO！ ～Fintechによる経済の効率化！～

中央大学 経済学部 鈴木雄大
法学部 佐藤雄飛
法学部 輿水天美
商学部 浅尾亮太

本日の流れ

1. はじめに
2. 外貨両替手数料を取り巻く現状
3. 提案
4. 想定される課題と解決策
5. おわりに

本日の提案



Our Presentation

為替でGO！（外貨両替アプリ）を通して、両替手数料の削減、更には観光産業の振興と経済の効率化を目指す！

本日の提案



Our Presentation

為替でGO！（外貨両替アプリ）を通して、両替手数料の削減、更には観光産業の振興と経済の効率化を目指す！

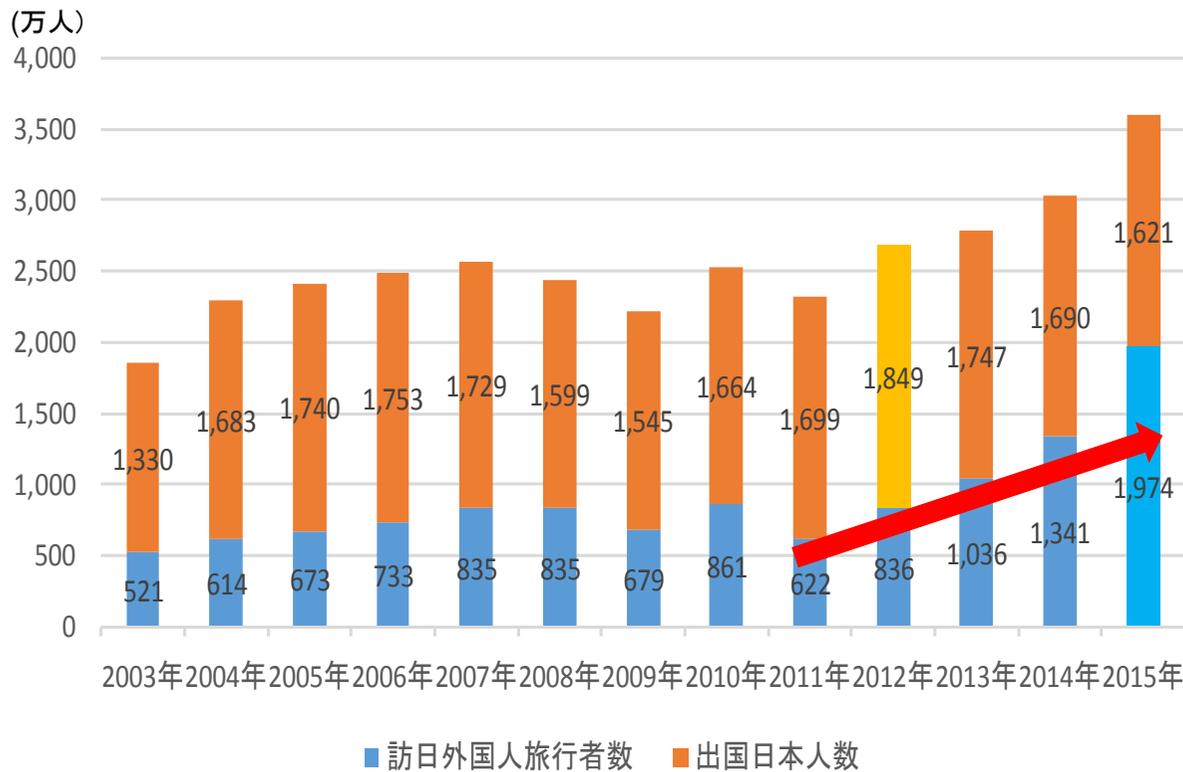


1 はじめに

1. はじめに

訪日外国人旅行者数・出国日本人数の推移

訪日外国人旅行者数・出国日本人数の推移

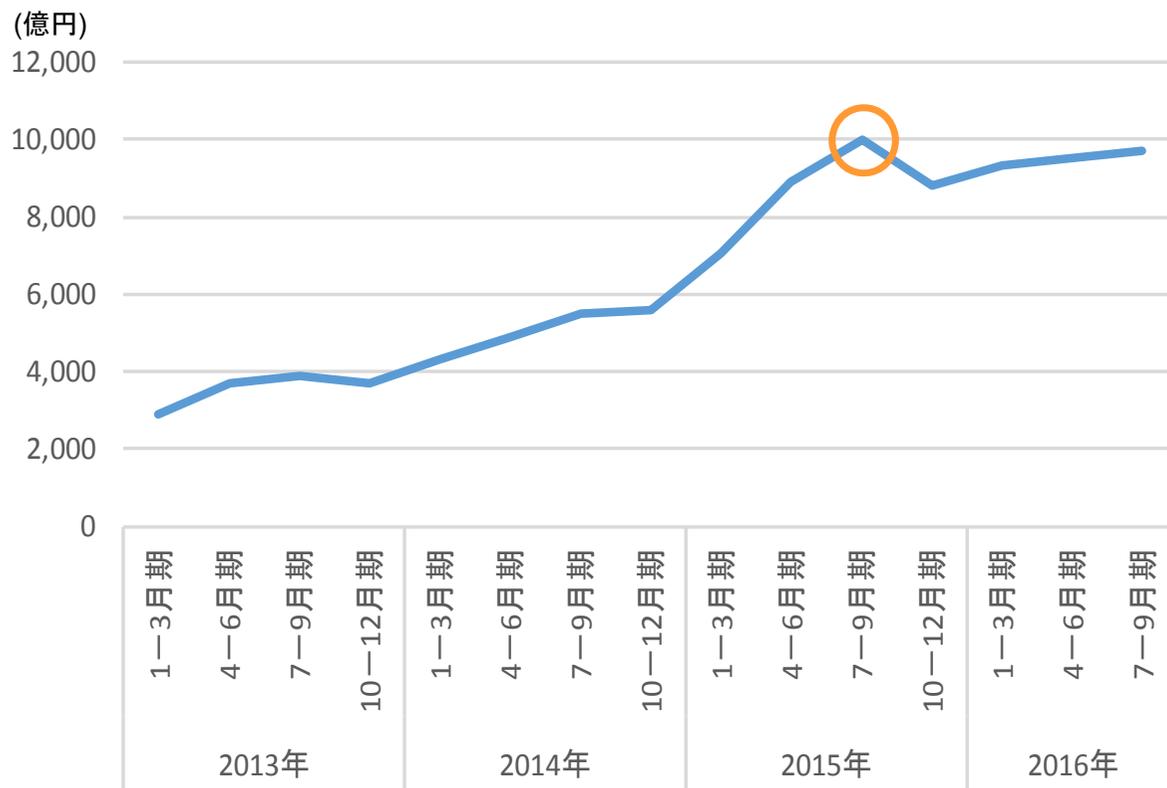


- 訪日外国人旅行者数は約**2,000**万人
→今後も増加傾向
- 出国日本人数は**1,600**万人
→依然として高い水準

出所:国土交通省 観光庁 観光統計 をもとに作成

1. はじめに 訪日外国人全体の旅行消費額

訪日外国人全体の旅行消費額



出所:国土交通省 観光庁 観光統計 をもとに作成

- 訪日外国人旅行消費額は約**1兆円**
→今後も増加傾向
- 2016年4-6月期の訪日外国人1人当たりの旅行支出は**15万9,930円**

1. はじめに

訪日外国人旅行者数増大の背景



日本に対する評価・関心の高まり

2020年東京オリンピック開催の影響



訪日外国人旅行者数は今後も増加の見込み！

1 はじめに

両替手数料の水準

外貨両替とはある一定の為替レートに従って外貨・邦貨を両替する行為

両替手数料は為替レートに内包されている

両替手数料は場所によって水準が異なる

両替手数料が高いことに気が付かない



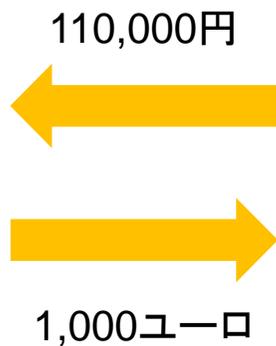
2 外貨両替手数料を取り巻く現状



2. 外貨両替手数料を取り巻く現状 外貨両替手数料の現状

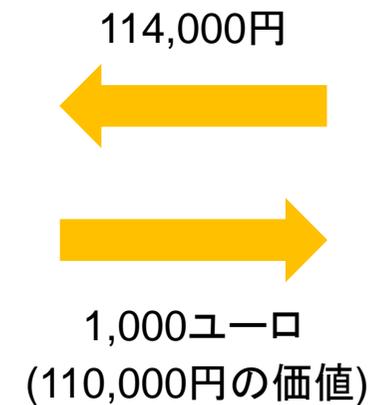
具体例

市場取引



1ユーロ=110円

両替店のレート



1ユーロ=114円

旅行者

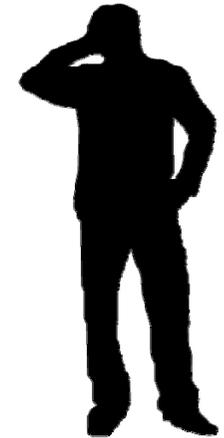


2. 外貨両替手数料を取り巻く現状 割高な外貨両替手数料

割高な外貨両替手数料の背景

在庫として抱える外貨の為替変動リスク

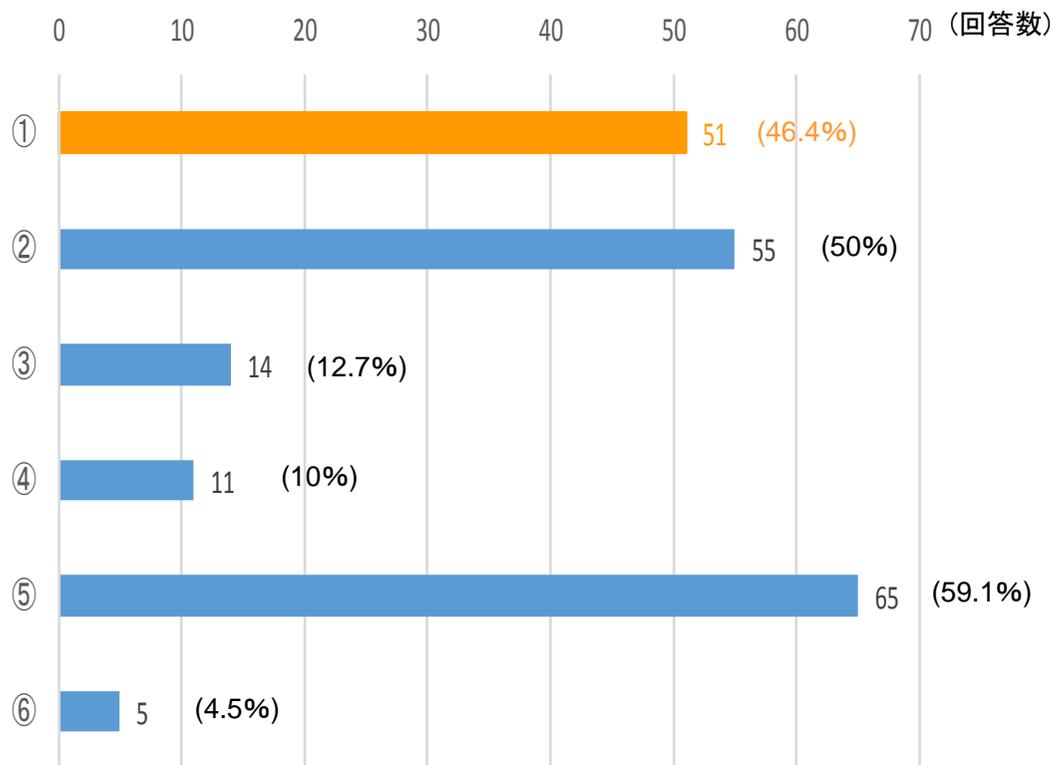
外貨の輸送コスト



2. 外貨両替手数料を取り巻く現状

「外貨両替手数料が高い」と50%の人が回答

外貨両替に関するアンケート結果



① 手数料が高い

② 両替所まで行くのが面倒である

③ 手数料等で著しく損をしたことがある

④ 両替所で言語障壁がある

⑤ 為替レートを気にしなければならない

⑥ その他



2. 外貨両替手数料を取り巻く現状 両替場所ごとの違い

各両替商の外貨両替手数料

両替所	1ドル当たり手数料	1ユーロ当たり手数料
大手銀行	3円	4円
郵便局	2.8円	4円
大黒屋	2円	4円
空港両替店	2.5円	4円
FX会社	0.2円	0.2円
クレジットカード会社	1.6円～1.7円	1.6円～1.7円

出所:サバイブ 日本一わかりやすいお金のメディア をもとに作成

2. 外貨両替手数料を取り巻く現状 FXのデメリット

出金手数料の発生

口座開設の必要性

引き出しには最短7日

限定された対象通貨



2. 外貨両替手数料を取り巻く現状 理想の外貨両替とは

FXを除く、他の両替商より手数料が割安

全世界のカード決済対応店舗で使用可能

2. 外貨両替手数料を取り巻く現状 理想の外貨両替とは

FXを除く、他の両替商より手数料が割安

全世界のカード決済対応店舗で使用可能

クレジットカード会社





3 提案

3. 提案 「為替でGO！」の成り立ち

板寄せによるマッチング

クレジット決済

指値累計	売り	買い	指値累計
	成行 170	成行 150	
380	30	150	60
350	50	149	110
300	300	148	260
200		147	460
150		146	560
50		145	610

有機的結合



外貨両替アプリ「為替でGO！」

3 提案

「為替でGO！」の成り立ち

① 大幅な手数料削減

② 両替時の利便性向上



3. 提案

「為替でGO！」による外貨両替成立メカニズム

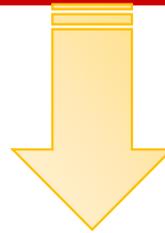
外貨両替成立までの流れ

- ①海外渡航前に、i)使用カード ii)使用予定通貨 iii)使用予定額をアプリ上で登録
- ②ある2通貨間での双方向の両替需要同士を、板寄せ機能で自動マッチング
- ③クレジットカードを介し、ほぼ手数料無料で両替成立
- ④海外での該当カード利用時、マッチングの成立金額を上限にマッチング時のレートで決済

3. 提案

「為替でGO！」による外貨両替成立メカニズム

海外利用時のクレジットカード手数料がFX会社並みもしくはそれ以下の水準に！



更に、アプリ内でのマッチングが成立さえすれば・・・
マイナー通貨でさえ、容易に格安な手数料による両替が可能になる

3. 提案

手数料がほぼ無料になる理由とは

① マッチング成立によりクレジットカード会社は為替リスクを負わずに済む

② 広告収入の一部を手数料削減に充当

両替手数料がほぼ無料に！

3 提案

観光関連産業との提携の試み



3. 提案

観光関連産業との提携によるメリット



- ①観光関連企業からの広告収入獲得が可能！
- ②観光関連企業が国内外の観光客へ自社を宣伝可能！
- ③提携企業の呼びかけによるアプリ利用者増加にも期待！

3. 提案

運営主体(クレジットカード会社)・観光産業のメリット

クレジットカード会社

- ① アプリ普及により海外での旅行客のクレジットカード利用増加
- ② 格安な両替手数料目当ての新規顧客獲得が可能
- ③ 日本国内のクレジットカード決済額上昇に寄与

観光産業

- ① 広告掲載企業が来客数・売り上げ増大等の恩恵を享受
- ② 地方におけるキャッシュレス化促進に寄与
- ③ 地域経済の活性化・地方創生の推進に貢献

3 提案

経済社会全体としてのメリット

経済社会全体

- ① 割高な手数料という経済的非効率を解消
 - 海外渡航者や訪日外国人に対して手数料分を還元
- ② 市場の競争原理により両替手数料水準全体に対して下押し圧力
 - 経済の効率化に大きく貢献

3 提案

外貨両替アプリ「為替でGO！」の意義

外貨両替アプリ「為替でGO！」

- ① 手数料面で従来の銀行・両替商よりもはるかに有利であり、
両替時の利便性・複数通貨への対応性でFX会社を超える新たな外貨両替システムの誕生！
- ② 両替による観光産業全体の活性化とクレジットカード利用者の増加、
更には経済的非効率の解消を同時に実現！

4 想定される課題と解決策



4 想定される課題と解決策 企業訪問



実際に、カード会社2社を訪問し、実務的見地から論文へのご指摘を頂いた。

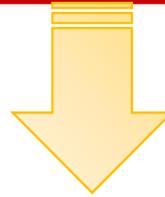
- 国際カードブランドとの関係性
- セキュリティ面における課題
- 行政とカード会社による地方創生への試み

等々...

4. 想定される課題と解決策

想定される課題とは

外貨両替アプリ「為替でGO！」



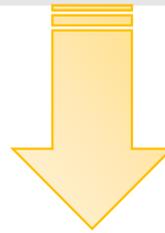
課題

- ① 株式売買の板寄せの手法を活用できるかどうか
- ② 需要が少ないマイナー通貨においても外貨両替が成立するかどうか
- ③ 国際カードブランドがクレジットカード会社への本提案導入を了承するかどうか

4. 想定される課題と解決策

想定される課題と解決策①

①株式売買の板寄せの手法を活用できるかどうか



解決策

時間優先の原則を前提とした板寄せによる外貨両替を行う

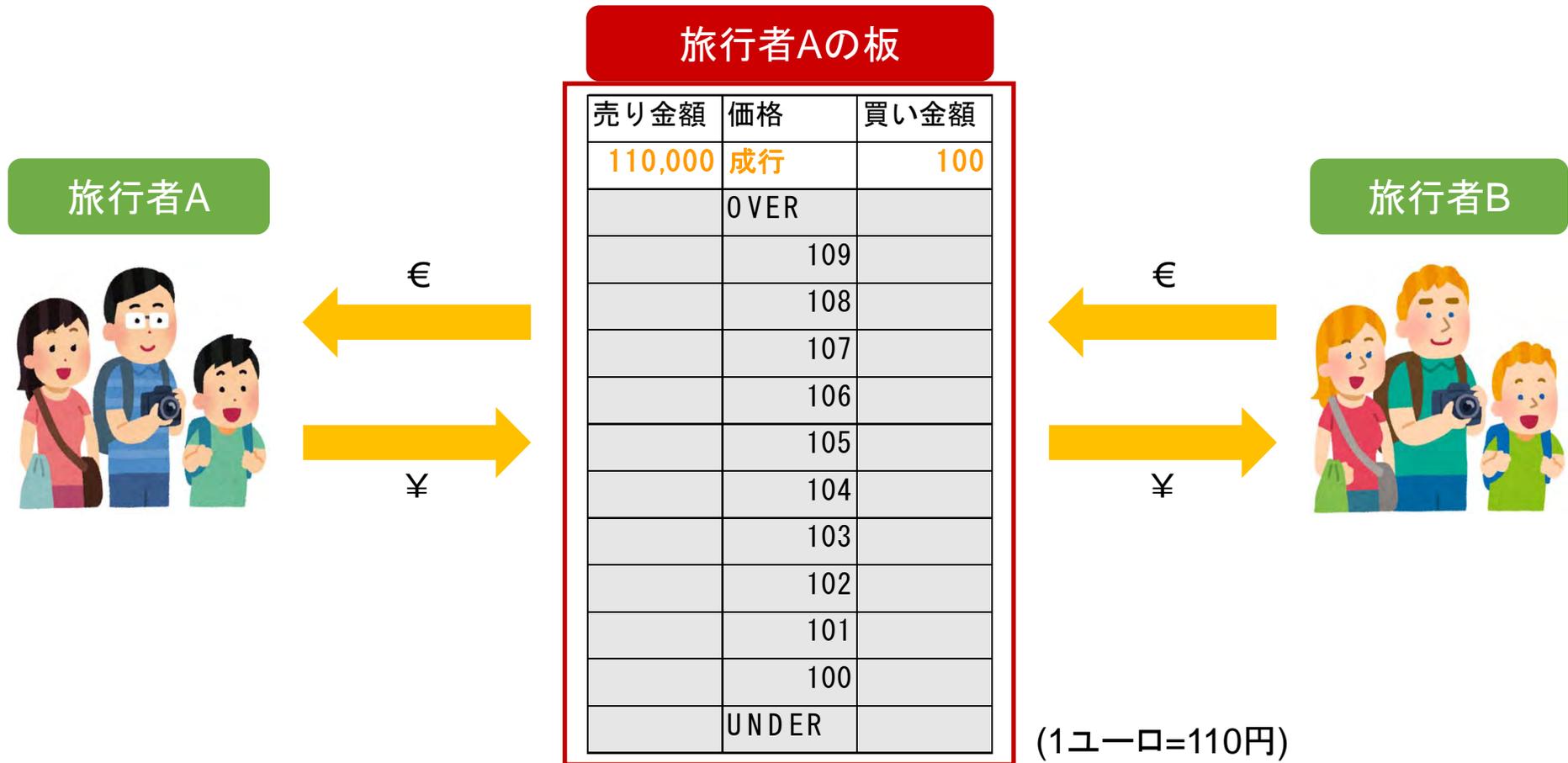
マッチングが不成立

対応策

従来のカード決済手数料(1.6%~1.7%)による外貨両替を行う

4. 想定される課題と解決策

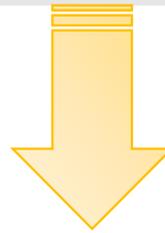
想定される課題と解決策①(板寄せのイメージ)



4. 想定される課題と解決策

想定される課題と解決策②

②需要が少ないマイナー通貨においても外貨両替が成立するかどうか



解決策

外貨両替が不成立の場合、従来のカード決済手数料による外貨両替を行う

将来の方向性

クレジットカード会社がマイナー通貨をある程度保有することで需給を緩和させる

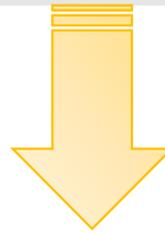
4. 想定される課題と解決策 想定される課題と解決策②



4. 想定される課題と解決策

想定される課題と解決策③

③ 国際カードブランドがクレジットカード会社への本提案導入を了承するかどうか



解決策

クレジットカード会社が国際カードブランドとの手数料に関する調整を行う

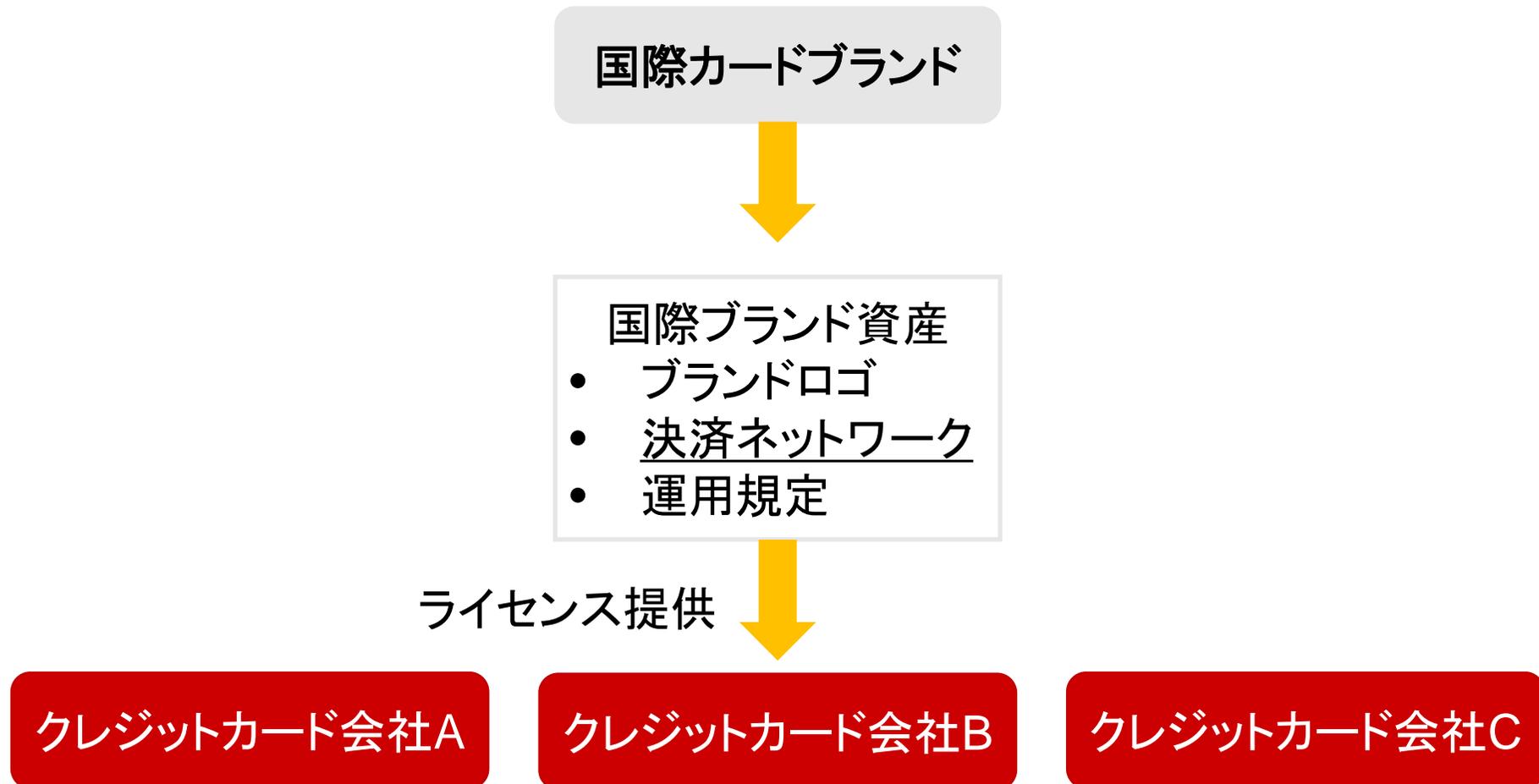
調整が困難

対応策

クレジットカード会社が国際カードブランドに従来通りの手数料を支払う

4. 想定される課題と解決策

想定される課題と解決策③(国際カードブランドとの関係)



5 おわりに



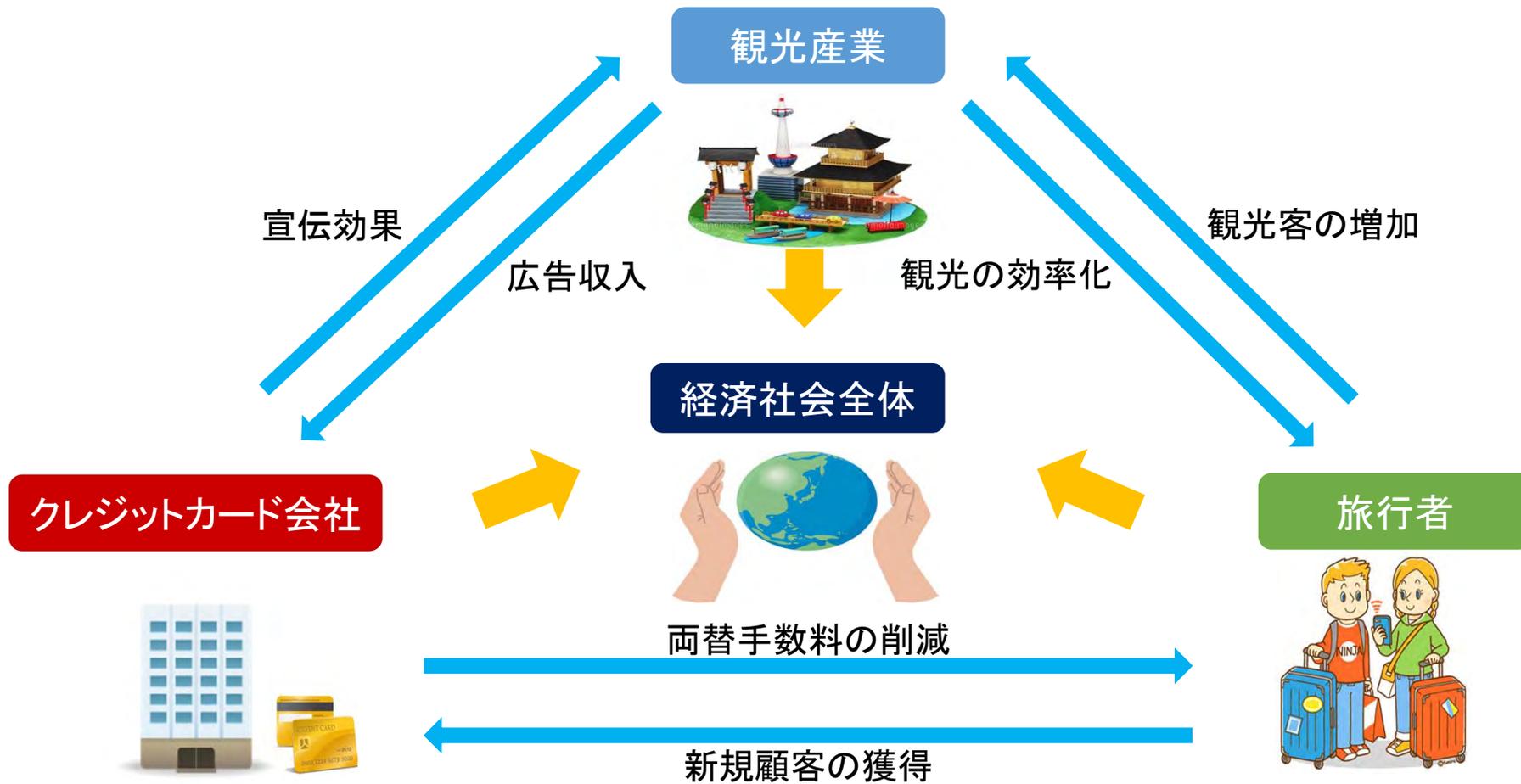
5. おわりに 本提案の意義



外貨両替アプリ「為替でGO！」の誕生

- ✓ 圧倒的に低水準な手数料！
- ✓ 他の追随を許さない高い利便性！
- ✓ 利用者、運営主体、観光産業、社会全体の4者すべてにとってWIN-WINな全く新しい両替システム

5. おわりに 提案の概念図



5. おわりに 提案の概念図



ご清聴ありがとうございました



為替でGO！～Fintechによる経済の効率化！～

参考資料



参考文献

- 宿輪純一(2015)『通貨経済学入門』日本経済新聞出版社
- 石井寛治(2007)『経済発展と両替商金融』有斐閣
- 国際通貨研究所・竹中正治編(2009)『外国為替はこう動く』PHP
- 林康史(2007)『基礎から学ぶ外国為替相場』日経BP社
- JTB総合研究所(2016)『インバウンド概論』JTB総合研究所
- 辻庸介・瀧俊雄(2016)『FinTech入門』日経BP社
- 加藤洋輝・桜井駿(2016)『決定版 FinTech』東洋経済新聞社
- 山本正行(2012)『カード決済業務のすべて』一般社団法人金融財政事情研究会

参考URL

- 観光庁 訪日外国人消費動向調査 平成27年(2015年)年間値(速報)
(<http://www.mlit.go.jp/common/001116071.pdf>)
- 2020年東京オリンピックの経済効果 日本銀行調査統計局
(https://www.boj.or.jp/research/brp/ron_2015/data/ron151228a.pdf)
- 訪日外客統計 日本政府観光局(JNTO)
(http://www.jnto.go.jp/jpn/news/press_releases/pdf/160720_monthly.pdf)
- 日本銀行 外為法の報告制度について
(http://www.boj.or.jp/about/services/tame/t_seido.htm/)
- 大黒屋HP (<http://gaika.e-daikoku.com/>)
- リアルタイム為替レート:三井住友銀行
(<http://www.smbc.co.jp/ex/ExchangeServlet?ScreenID=real>)
- 中部国際空港 セントレア
(<http://www.centrair.jp/airport/service/exchange/currency/>)

参考URL②

- OECD Tourism Trends and Policies
(<http://www.oecd-ilibrary.org/docserver/download/8515041e.pdf?expires=1473744525&id=id&accname=guest&checksum=0AC25481756B5B54604C2A3A46CFEB34>)
- JCM システムズ株式会社
(http://www.jcm-systems.co.jp/product_currency2/CE-i6/index.html)
- サバイブ 日本一わかりやすいお金のメディア
(<http://www.survive-m.com/gaika/19.html>)
- まち・ひと・しごと創生戦略 経済産業省
(<http://www.meti.go.jp/publication/downloadfiles/chihouseisei.pdf>)
- 地方創生に係る観光関係施策について
(<http://www.kansai.meti.go.jp/2chuusyou/150130kankoutyou.pdf>)